

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年12月22日

上場会社名 菊水化学工業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7953 URL <https://www.kikusui-chem.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 今井田 広幸
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 管理本部長(氏名) 稲葉 信彦 (TEL) 052-300-2222
 四半期報告書提出予定日 2023年12月22日 配当支払開始予定日 2023年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	10,897	△1.0	78	△69.6	129	△60.4	72	△61.9
2023年3月期第2四半期	11,006	3.1	257	15.0	328	17.0	188	10.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 258百万円(11.1%) 2023年3月期第2四半期 233百万円(17.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	5.74	—
2023年3月期第2四半期	15.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	17,093	9,328	53.9
2023年3月期	16,954	9,171	53.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 9,213百万円 2023年3月期 9,062百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	7.00	—	9.00	16.00
2024年3月期	—	7.00			
2024年3月期(予想)			—	9.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	7.0	630	10.6	664	2.0	380	54.3	30.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	12,744,054株	2023年3月期	12,744,054株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	182,146株	2023年3月期	208,246株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	12,546,994株	2023年3月期2Q	12,520,552株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、2023年10月10日付「調査委員会設置に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、当社担当者が特定の工事に関し、一部の原価を計上しないことにより赤字工事となることを免れたため、工事原価と未払金の一部が簿外となる不適切な会計処理が発覚したことを受け、調査委員会を設置し調査を行い、2023年12月15日付で同委員会より調査報告書を受領し、その内容を公表しています。

なお、不適切な会計処理による当社の過年度財務諸表（2019年3月期から2023年3月期）への影響は軽微であるため、過年度の決算の訂正は行わず、2024年3月期第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含めて処理することとしております。

当社は、本調査結果を真摯に受け止め、再発防止策を策定のうえ着実に実行してまいります。

株主・投資家のみなさまをはじめ、関係者のみなさまには多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行した事に伴い、経済活動が正常化へ進み景気回復の兆しがみられました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化による資源・エネルギー価格の高騰や物価上昇の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、サステナビリティな経営を推進する上で、何もしなくてはくすんでしまう未来を、菊水化学の力で明るく塗り変えたいとの思いと、人を大切にしたい、自然を大切にしたい、人々の暮らしや街を大切にしたいという想いを込め『Repaint the future』を方針として掲げ、「安心して働ける環境づくり」「製品を通じた街づくり」「ガバナンスの強化と充実」この3つをマテリアリティと捉え、SDGsの活動、環境に配慮した製品の開発、販売及び完成塗膜を提供する事で、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

当第2四半期連結累計期間においては、建物など構造物の長寿命化の一翼を担う活動として、建築用塗料、仕上塗材及び下塗材・下地調整塗材の需要が多い改修市場を中心に、「環境対策」「剥落対策」「美観回復」「省エネ対策」「機能回復」「漏水対策」など、建物や構造物の長寿命化に向けた困り事へのソリューション営業からの製品販売や、インフラメンテナンスを新たな市場と捉え、無機・セメント系の製品ラインアップ整備など、環境への配慮や社会的な課題解決に向け取り組みました。

工事においては、戸建住宅の改修工事、非住宅の防火や耐火材の被覆、アスベスト含有塗膜や有害物質含有塗膜の除去など、責任を伴う特殊工事のご依頼に対し、継続して安全・品質・コンプライアンスの充実に努め、更に強固で安心な施工管理体制の充実化に取り組みました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績として、連結売上高は108億97百万円と（前年同期比1.0%減）を計上することになりました。

利益面におきましては、連結営業利益は78百万円（同69.6%減）、連結経常利益は1億29百万円（同60.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は72百万円（同61.9%減）となりました。

また、当該不適切な会計処理による影響額は営業利益32百万円の減少、経常利益32百万円の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益21百万円の減少となります。

なお、当社グループは、製品販売・工事の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は170億93百万円(前連結会計年度末比1億38百万円増)となりました。

これは、主として受取手形、売掛金及び契約資産が5億93百万円、投資有価証券が2億32百万円増加、現金及び預金が6億21百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は77億64百万円(前連結会計年度末比18百万円減)となりました。

これは、主として支払手形及び買掛金が4億43百万円増加、短期借入金が4億円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は93億28百万円(前連結会計年度末比1億56百万円増)となりました。

これは、主としてその他有価証券評価差額金が1億72百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期業績予想につきましては、2023年5月12日に発表いたしました業績予想と変更はありません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手できる情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,278,846	3,657,494
受取手形、売掛金及び契約資産	3,571,497	4,165,017
電子記録債権	881,375	969,768
商品及び製品	1,179,818	1,026,051
仕掛品	272,078	298,814
原材料及び貯蔵品	481,541	489,156
その他	296,264	291,831
貸倒引当金	△10,986	△9,936
流動資産合計	10,950,436	10,888,198
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,624,959	1,559,583
機械装置及び運搬具（純額）	177,919	184,310
土地	1,605,137	1,605,137
リース資産（純額）	36,009	35,543
建設仮勘定	31,935	25,500
その他（純額）	41,791	39,550
有形固定資産合計	3,517,753	3,449,625
無形固定資産		
のれん	37,400	28,050
リース資産	21,301	944
その他	154,248	270,908
無形固定資産合計	212,950	299,903
投資その他の資産		
投資有価証券	1,864,830	2,096,899
繰延税金資産	236,927	184,350
その他	172,799	175,578
貸倒引当金	△1,553	△1,553
投資その他の資産合計	2,273,003	2,455,276
固定資産合計	6,003,708	6,204,805
資産合計	16,954,144	17,093,003

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,501,632	3,945,496
短期借入金	1,500,000	1,100,000
1年内償還予定の社債	172,200	124,800
1年内返済予定の長期借入金	28,500	127,571
リース債務	34,482	11,701
未払費用	597,650	639,700
未払法人税等	78,277	76,750
賞与引当金	125,588	160,726
完成工事補償引当金	83,307	76,103
関係会社清算損失引当金	8,075	-
その他	199,165	248,080
流動負債合計	6,328,879	6,510,931
固定負債		
社債	160,000	98,800
長期借入金	534,750	421,428
リース債務	28,210	28,669
役員退職慰労引当金	21,600	21,600
完成工事補償引当金	26,642	22,860
退職給付に係る負債	522,849	500,047
その他	159,624	160,206
固定負債合計	1,453,677	1,253,613
負債合計	7,782,556	7,764,544
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,972,735	1,972,735
資本剰余金	1,670,795	1,670,795
利益剰余金	5,392,982	5,349,724
自己株式	△104,976	△91,821
株主資本合計	8,931,537	8,901,434
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	319,363	492,080
為替換算調整勘定	△173,969	△165,506
退職給付に係る調整累計額	△14,859	△14,831
その他の包括利益累計額合計	130,533	311,741
非支配株主持分	109,515	115,282
純資産合計	9,171,587	9,328,458
負債純資産合計	16,954,144	17,093,003

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	11,006,085	10,897,106
売上原価	8,344,959	8,570,028
売上総利益	2,661,125	2,327,078
販売費及び一般管理費	2,404,087	2,248,825
営業利益	257,038	78,252
営業外収益		
受取利息	1,276	1,502
受取配当金	26,738	26,564
仕入割引	334	362
為替差益	48,796	16,039
その他	34,257	17,556
営業外収益合計	111,403	62,025
営業外費用		
支払利息	5,701	5,046
支払手数料	4,584	4,375
支払補償費	24,900	-
その他	5,157	977
営業外費用合計	40,343	10,399
経常利益	328,098	129,879
特別利益		
関係会社清算損失引当金戻入額	-	4,322
特別利益合計	-	4,322
特別損失		
固定資産除却損	779	862
特別損失合計	779	862
税金等調整前四半期純利益	327,318	133,339
法人税等	134,303	59,048
四半期純利益	193,014	74,290
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,046	2,273
親会社株主に帰属する四半期純利益	188,968	72,017

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	193,014	74,290
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,742	172,717
為替換算調整勘定	14,046	11,956
退職給付に係る調整額	218	27
その他の包括利益合計	40,006	184,701
四半期包括利益	233,021	258,992
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	224,452	253,225
非支配株主に係る四半期包括利益	8,568	5,767

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	327,318	133,339
減価償却費	154,818	153,636
のれん償却額	9,350	9,350
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	7,315	△22,801
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△733	△1,050
賞与引当金の増減額 (△は減少)	85,827	35,138
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△76,498	△10,984
受取利息及び受取配当金	△28,015	△28,066
支払利息	5,701	5,046
為替差損益 (△は益)	△46,120	△17,263
固定資産除売却損益 (△は益)	779	862
売上債権の増減額 (△は増加)	116,910	△676,531
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△118,479	121,750
仕入債務の増減額 (△は減少)	111,786	438,762
未払費用の増減額 (△は減少)	191,023	39,951
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△14,605	-
関係会社清算損失引当金の増減額 (△は減少)	△11,270	△8,237
その他	△146,663	109,091
小計	568,445	281,990
利息及び配当金の受取額	28,090	28,068
利息の支払額	△5,799	△4,957
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	74,026	△54,923
営業活動によるキャッシュ・フロー	664,764	250,178
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	31,690	△0
有形固定資産の取得による支出	△152,400	△87,586
無形固定資産の取得による支出	△13,266	△121,431
投資有価証券の取得による支出	△919	△10,953
その他	1,928	△7,407
投資活動によるキャッシュ・フロー	△132,966	△227,379
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	△400,000
長期借入れによる収入	70,000	-
長期借入金の返済による支出	△124,250	△14,250
社債の償還による支出	△98,600	△108,600
リース債務の返済による支出	△39,093	△34,491
配当金の支払額	△112,436	△112,249
その他	△0	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△304,380	△669,590
現金及び現金同等物に係る換算差額	50,457	25,440
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	277,874	△621,352
現金及び現金同等物の期首残高	4,026,032	3,932,514
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,303,906	3,311,162

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む、連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、「製品販売・工事」事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。